

要旨の例(四角内)

日本プロテオーム学会の講演要旨集用原稿について

○ 日本 太郎^{1,2)}、東京 花子¹⁾

1) 日本プロテオーム大学、2) プロテオーム研究所

Instructions on Manuscript Preparation for the Book of Abstract

○ Nippon Taro^{1,2)}、Tokyo Hanako¹⁾

1) University of Proteomics, 2) National Institute of Proteomics

Short Abstract: This document provides instructions on the abstract preparation for the Annual Meeting of the Japanese Proteomics Society. No more than 10 lines.

Keywords: Proteomics, Mass Spectrometry, Abstract

【まずはお読みください】

こちらは、要旨の表示サンプルです。四角の内部が要旨になります。

入力終了後に入力画面下の「**変更の保存**」をクリックして現れた画面で入力内容を確認後、画面下にある「**要旨確認**」をクリックしてください。これによって要旨を確認することができます。

A4 版用紙1ページ以内に収まるように作成してください。1ページを超えた場合でも、1ページしか印刷されません。要旨集は白黒ですので、カラー図表や文字は使用しないでください。

講演要旨集の発行日は、総合討論会の会期より前となる場合があります。そのほか、この文書に記載の無い事項については、大会HPの「**演題登録**」(<https://www.jhupo.org/event/2022/subject>) をご覧ください。

太字、斜体、下線はそれぞれ「太字」、<i>「italic」</i>、<u>「下線」</u>とお書きください。これによってそれぞれ「**太字**」、「*italic*」、「下線」のように表示されます。また、上付き、下付きは同様にそれぞれ、 をお使いください。改行を強制的に入れたい場合には、段落の最後に
を入れてください。1行空けて参考文献を太字、下線で書いて番号 [1], [2] と付ける場合は、

<u> 参考文献 </u>
[1]
[2]
 と入力することによって、1行空けて下記のように表示されます。

参考文献

[1]

[2]